



骨髓バンクを支援するやまがたの会

会長 **小野寺 南波子 氏**

「あなた」を
待っている人がいます

高島ロータリークラブ 例会
会場 旅館エビスヤ
令和 6 年 10月24 日

1990.5月、三男が白血病に(中三)
1年、長くても3年の命との宣告

1991.5 東海大山形高校に入学
5日目に学校で倒れ入院
1991.11 東北大学附属病院入院
1991.12.18 日本骨髓バンク 誕生
1992.3.13 マモのメッセージ始める
1992.10.04 17:05 千の風に
17歳と40日の生涯
1993.1.18 「非血縁者間骨髓移植」
第1例目実施される。
東北大学附属病院小児科にて

1995.2.12 骨髓バンクを
支援するやまがたの会 発足

MAMO
マモ、夫の命
を助けるため
に、人生をかけて
闘った。大友愛

骨髓バンクを支援するやまがたの会
設立 平成7年2月12日

活動の3つの柱

普及啓発

患者・患者家族の支援

ドナー登録者数の拡大

骨髓移植=いのちの贈り物

「骨髓バンク」は
骨髓移植を待つ患者さんと
骨髓提供を希望する
人を結び付ける
いのちのかけ橋」

骨髓移植は
HLA（白血
球の型）の
一致が必要

普及啓発

ふれ愛企画展
いのちの輝き展
チャリティコンサート

骨髓移植10,000例・さい帯血移植5,000例
達成記念 さくらの植樹会 平成20年3月29日

2022 医療講演
「未来につなぐ 命と心のトビ」

2019 全国骨髓バンク
ボランティアの集いin山形
2019年5月18日

非血縁者間骨髓移植
第一例目(民間バンク)
患者さんとドナーさん

骨髄バンクを支援するやまがたの会15周年記念
医療講演会&患者相談
2010.10.13

骨髄バンクの現状

◆ドナー登録者数 547,708 累計 936,705
山形県ドナー登録数 8,198

◆患者登録数 1,677 累計 67,056
山形県患者登録数9 累計388

◆累計移植例数 27,860
骨髓移植 25,860
末梢血幹細胞移植 1,950
2023年8月末現在

コロナがやってきた!!

ドナー登録会、
普及啓発活動も
全て自粛

↓

25年の活動の
記録集を作成

映画「いちばん逢いたいひと」

命の輝き、生きた証し

いちばん
逢いたいひと

献血併行ドナー登録会

山形県立 興譲館高等学校
校長 **吉田 直史 氏**

いのちの輝き展 in 山形県庁

・毎年10月、骨髓バンク啓発月間に開催

次回の例会 [2713 th] 2024.11.7

山形県立 興譲館高等学校
校長 **吉田 直史 氏**

次々回の例会 [2714 th] 2024.11.14

移動例会 **蕎麦例会**
手打ちそば 伊 澤

Rotary  Rotary International District 2800
2024~2025
TAKAHATA ROTARY CLUB

ロータリーの
マジック

10月31日

会長 金子 良弘 幹事 梅津 陽一郎 例会 毎週木曜 12:30~13:30 旅館 エビスヤ 事務局 山形県高島町高島911-2-2F tel 0238-52-5440 fax 52-5444

本日の例会 [2712 th] 2024.10.31

**ガバナー公式訪問
町長表敬訪問**

前回の例会 [2711 th] 2024.10.24

骨髓バンクを支援するやまがたの会

会長 **小野寺 南波子 氏**

・点鐘12時30分 金子 良弘 会長
・ロータリーの目的斉唱 青 木 道 春 君
・ロータリーソング 四 つ の テ ス ト
・ソングリーダー 加 藤 由 香 里 君
・S A A 木 村 健 彦 君

会長あいさつ

金子 良弘 会長

みなさんこんにちは。

初めに、本日の講師の方をご紹介します。先週に引き続き、骨髓バンクを支援するやまがたの会 会長 小野寺南波子様です。

先週は、立ち上げるに至った経緯と活動内容をお話ししていただきました。今回は、少し掘り下げての内容と聞いておりますのでよろしくお願いします。

先週の10月19日に山形の文翔館において、ただいま取り組んでいらっしゃいます「いち逢」事業のお手伝いをしてきました。若い世代にもっと参加していただくとさらに良くなるのかなと思いましたが、改めて集客の難しさを痛感したところでもあります。11月17日には、米沢の伝国の杜で開催しますので興味のある方はぜひ参加していただけたら幸いです。

併せてですが、小野寺会長が振込用紙をお持ちですのでそちらに少しでもいいので寄付していただきたいと思います。

先週はロータリーソングの起源についてだったので今日は、日本のロータリーソングについて少し触れたいと思います。

ロータリーソングは、現在、世界で 140 曲以上あるそうです。日本のロータリーソングで最もよく歌われ、かつ最も古い「奉仕の理想」と「我等の生業」は、1935年(昭和10年)、京都の地区大会で発表されたものです。

「奉仕の理想」は、作詞は前田和一郎(京都RC会員、都製薬所社長)で、作曲は荻原英一 (東京RC会員、東京音楽大学教授)です。実は、前田が書いた元々の歌詞は“世界に捧げん 我らの生業”だったそうです。しかし、時のガバナー村田省蔵(大阪RC会員、大阪商船社長、後の近衛内閣で通信兼鉄道大臣)から、時勢に鑑みて“御国に捧げん我らの生業”に変更するようにと要請され、変更を余儀なくされたそうです。終戦後、前田は亡くなる前、親しい友人に「いつの日か、歌詞を“世界に捧げん”に戻してもらおうと有り難い」という言葉を残したと言われています。但し、歌詞の変更など、こうしたエピソードについては、後世の作り話という説もあるようです。

「我等の生業」は、作詞が高野辰之(東京音楽大学教授)、作曲が岡野貞一(東京音楽大学元教授)です。実は、二人ともロータリアンではありません。そればかりか、この二人は唱歌「ふるさと」をはじめ、「春の小川」、「春が来た」、「おぼろ月夜」、「紅葉(もみじ)」などの歌で、作詞・作曲の名コンビでした。「ふるさと」は、曲調(旋律)は賛美歌ですが、歌詞は和歌を基調としたもので、深い趣がある日本独自の唱歌として知られています。それだけに、「我らの生業」に同じような趣を感じる人も少なくないでしょう。この二人がロータリーソングを作ることになった経緯については、よく分かっていないようです。「奉仕の理想」を作曲した東京RC会員の荻原英一が、東京音楽大学の繋がり縁をとりもった可能性もあるのですが、調べた限りでは不明でした。

スマイルBOX

・小野寺会長には二週に渡る講演をお引受けいただきありがとうございました。

金子 良弘 君

・法人会の高島支部長を務めており、本日 税務懇談会を開催いたします。

高橋 宏之 君

《メイクアップ》

鈴木征治 君・大浦英祐 君・高梨正章 君・平 清美 君
皆川賢治 君・木村健彦 君・鈴木司郎 君

《出席報告》

会員数 46名 出席者数 15名 出席率 32.61 %
前回修正46名 出席者数 26名 出席率 56.52 %